

2024年2月5日
一般社団法人日本水族館協会 JAA
会長 石橋 敏章

令和6年能登半島地震で被災した「のとじま水族館」の生き物を守ろう！

クラウドファンディング開始のお知らせ

この度、全国50施設の水族館等を正会員とする水族館業界団体「一般社団法人日本水族館協会」（所在地：東京都千代田区／会長：石橋敏章、以下「当協会」とします）は、令和6年能登半島地震により甚大な被害を受けた正会員「のとじま臨海公園水族館」（所在地：石川県七尾市／園長兼館長：境谷仁、以下「のとじま水族館」とします）で展示・飼育されていた生き物を守る共同支援活動を継続するため、2月5日（月）21時より「READYFOR 株式会社（所在地：東京都千代田区／代表者：米良はるか）が提供している「令和6年能登半島地震 復旧・復興 応援プログラム※」を活用してクラウドファンディングを開始いたしました。

掲載ページアドレス 「のとじま水族館」の生き物を守る共同支援活動継続のために！
<https://readyfor.jp/projects/j-aqua1122>

※参考：READYFOR 株式会社「令和6年能登半島地震 復旧・復興 応援プログラム」
<https://corp.readyfor.jp/news/20240105>

当協会は水族館の持続的発展のため、主に飼育技術の向上や教育・研究・自然保護保全活動の推進に寄与する事業や、多くの水族館が抱える課題解決のための働きかけを行うことで、水族館相互の交流を促し、水族館の持続的発展を通して地域や社会に貢献することを目的とする非営利型一般社団法人です。

地震発生直後の令和6年1月3日より、当協会は「公益社団法人日本動物園水族館協会（所在地：東京都台東区／会長：村田浩一、以下「JAZA」）と連携し、被災支援活動を行ってまいりました。被災した生き物の生活の質を維持するため、初動対応として避難が必要な生き物の収容先および輸送の調整と支援物資の輸送を行いました。今後も、被災した生き物の適切な飼育を維持する取り組みや施設職員の負担軽減のための活動など、あらゆる支援を長期的に行ってまいります。そして当協会では、のとじま水族館と被災した生き物を守る活動へ支援を継続する水族館の財政負担を軽減するため、今回のプロジェクトで広く皆様へ寄付金を募ることと致しました。

水族館の果たす社会的役割を今後も継続するため、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

協会の概要

名 称：一般社団法人日本水族館協会（Japan Aquarium Association、略称 JAA）
所在地：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル南館 9 階
株式会社江ノ島マリンコーポレーション 内
設 立：2019 年 11 月 22 日
会 員：全国の水族館等 50 施設（正会員）、をはじめ賛助会員および個人会員（研究者等）
H P：<https://www.j-aqua.org/>

協会の目的

当協会は、科学的根拠に基づく水生生物資源の持続的利用の立場から水生生物の飼育展示・教育研究・保護保全活動を推進し、海洋立国である我が国の海洋教育に寄与するとともに、もって我が国固有の文化伝統の維持、科学技術の振興および自然環境の保護保全に貢献することを目的とする。（「当協会定款」第 3 条）

協会の事業

当協会は目的を達成するため、水生生物に関する次の事業を行う。（「当協会定款」第 4 条）

- (1) 飼育施設の管理運営に関する調査研究及び相互支援事業
- (2) 飼育・繁殖に関する資料の収集
- (3) 種の保存及び持続的な利用に関する調査研究
- (4) 研修・教育の企画、運営、開催
- (5) 広報活動
- (6) セミナー、講演会、イベント、交流会等のコンテンツの開発及びそれらの企画、運営、開催
- (7) 出版物、印刷物等の発行
- (8) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

本件に関するお問い合わせは、メールにてご連絡をお願い致します。



一般社団法人

日本水族館協会

Japan Aquarium Association info@j-aqua.org

事務局

メールアドレス